

青申情報



山形市大手町2番45号
TEL 641-4620
URL <http://www.yamagata-aiiro.com/>

山形青色申告会

(非売品) 発行 指導企画委員会

第69回定時総会を書面で開催

令和3年5月10日 第205号



総会の内容を協議いただくため、4月15日午後5時30分より、山形青色申告会館を会場に常任理事会を14名出席のもと、また、引き続き午後6時より理事会を28名出席のもと開催し、総会の開催と上程議案について審議した。

第69回定時総会は、昨年度同様に、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点より、書面での開催と決定し、4月27日までに代議員より書面表決をいただいた。総会の結果は賛成多数で全議案とも原案通り承認され、令和3年度の事業計画を予算に基づき行うことになった。

代議員の皆様には事前に報告している事項であるが、詳細は以下のとおりである。

◀第1号議案▶

●令和2年度事業報告並びに決算承認の件●

令和2年度は当初より新型コロナウイルス感染症が感染拡大傾向にあり、感染防止の観点から大幅に事業活動を縮小した。影響を受けた会員事業者は多数あり、「特別貸付制度」の利用や「持続化給付金」の申請を行ったようだ。「持続化給付金」の問い合わせには可能な範囲で対応はしたが、コンプライアンスの問題があり、申請の代理など直接的な協力はできなかった。「事業用資産及び償却資産に対する固定資産税及び都市計画税の課税標準の特例措置に関する申告」は、一般社団法人全国青色申告会総連合の指導のもと青色申告会が認定経営革新等支援機関等に該当したため、当会を通じ約30件の申告を行った。

総務組織委員会事業は、三役会、常任理事会は定期的に開催した。理事会は多数の出席が

あり、密を防ぐ理由により開催は少なかった。懇親会を伴う行事はすべて中止とした。各部会の総会はすべて書面での開催となった。関連団体の事業はほとんどが中止やWEBでの開催となったため、旅費や負担金は大幅に減少した。

指導企画委員会事業は、令和元年分の確定申告期限がいまだに延長となっているので、随時対応した。源泉税納付、年末調整、ブルーリターンA、決算・確定申告個別相談会は感染拡大防止の対策をとりながら開催したが、出席者が多数の会計ソフト「ブルーリターンA」研修会、税制改正説明会、決算・年末調整説明会は中止とした。令和2年分の確定申告期限が4月15日まで延長となったため、指導相談体制を整え、職員が対応した。

厚生事業委員会事業は、各種共済募集は会員宅を訪問しての活動は自粛したが、来会者に随時行った。会員福利厚生の一環としての「青色健診」「青色ドック」は予定通り開催し、例年並みの参加人数だった。恒例の「会員レクリエーション」は中止した。このような状況であったため、事業費は大幅に減少した。

管理費は、職員の人件費や法定福利費、福利厚生費であるが、昨年3月に職員1名が退職し、10月20日から職員1名を採用、また確定申告期間中に1ヶ月のみ受付のパートを採用した。少人数の職員で、業務の効率化を図っているため予算額と比較し、減少となった。

事務費は、個別指導相談会で使用している長机、椅子が老朽化したため処分し、新たに購入した。コロナ感染対策として、飛沫防止用のパーテーション、手指消毒液、備品消毒液、検

温器を購入した。また、降雪が多かったため、会館駐車場の除雪、排雪費が増加した。

備品は、記帳代行専用のソフトがリース期間満了を迎え、これを機に在宅で使用できるソフトを導入した。5年間にわたりリースを行うより、買い取った方が経費削減となるため、積立金を取り崩し購入した。

積立は、創立70周年記念事業の費用と、今後の感染症防止対策の費用のためとして行った。

なお、会計監査は、令和2年11月12日と令和3年4月8日午後4時から、山形青色申告会館を会場に、大沼会長立会いのもと行われた。総会資料の会計監査報告書をご覧いただきたい。

コロナの影響での廃業事業者の増加を危惧したが、この困難に立ち向かう会員の対策と努力が功を奏し、退会者は思ったほど多くはなかった。令和2年度中の入会者は29名で、年度末会員数は1,439名となった。

《第2号議案》

●任期満了に伴う役員改選の件●

今年度は2年に一度の役員改選の年に当たる。総会資料に会則等抜粋を掲載している。退任年齢は常任理事が75歳、理事が80歳のため、定年を迎える役員が数名いるが、今年度は創立70周年を迎えるということと、コロナの影響により総会が書面での開催ということもあり、新たな役員選任が困難な状況下にあるとの理由により、特例を設け今期の役員改選は全員留任で事業を遂行する。なお、任期途中で辞任された場合の補充は行わないことにすると三役会で検討され、常任理事会、理事会で承認決定した。令和3年度役員名簿は別添をご覧いただきたい。

《第3号議案》

●令和3年度事業計画案並びに予算案承認の件●

山形県内の新型コロナウイルス感染は拡大傾向にある。感染者数は毎日報告されている。事務所内は職員をはじめ、来会者も今までどおり、マスク着用や検温等十分な対策を講じ通常業務を行う。なお、状況によっては、

交代制による職員の在宅勤務や事務所閉館等の対処をとる。

部会等は、役員会を開催し、今年度の事業活動を検討いただきたい。総会は、コロナの感染拡大防止の観点より、書面での開催とする。懇親会の開催は現段階では自粛いただきたい。

三役会、常任理事会は定期的に開催し、事業について検討していきたい。理事会の開催は未定であるが、状況を見て開催したい。

指導企画委員会は、源泉税納付、年末調整、ブルーリターンA、決算・確定申告個別相談会はコロナ感染防止の対策を行い実施する。なお、令和3年分の決算・確定申告個別相談会は完全予約制を検討し、準備をしているので、会員からの御協力をお願いしたい。税制改正説明会、会計ソフト「ブルーリターンA」研修会の開催は未定である。会員に対する情報発信は、全青色発行の「BLUE RETURN」や当会発行の「青申情報」、ホームページを活用し、周知する。

令和3年10月1日より消費税インボイス制度の登録申請書受付が開始される。令和5年10月1日から導入されるため、税務署より支援いただき、広報周知を図る。講習会の開催は役員と相談の上、決定する。

厚生事業委員会は、「青色健診」「青色ドック」は開催予定である。「会員レクリエーション」は大変残念ではあるが開催を見送る。

令和3年度は山形青色申告会創立70周年を迎える。記念事業を役員の皆様と一緒に検討し、盛大に開催できるよう一日も早いコロナの収束を祈念する。

今年度も昨年度同様、役職員が一丸となって当会として何ができるのかを見極め、事業に取り組む。

(第4号議案 労働保険会計決算並びに予算案承認の件、第5号議案 借入限度額設定案承認の件については、特筆することはなかった。)

